

第 38 回八戸市中心市街地活性化協議会 議 事 録

1. 開催年月日 令和 7 年 5 月 1 日（木）14：00～15：10

2. 開催場所 八戸商工会館 3 階ホール

3. 出席者数 (1)委 員 29 名（うち代理 3 名）
(2)オブザーバー 4 名
(3)共同設置者 5 名（タウンマネージャー含む）
および事務局
(4)随 行 者 6 名
および説明者

4. 議事の概要

事務局が開会を宣言し、武輪会長挨拶の後、規約第 14 条により委員 36 名の内、29 名が出席したことから定足数を満たし、会議が成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。その後議長は直ちに議事に入った。

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告並びに収支決算について

事務局から令和 6 年度事業報告並びに収支決算について説明の後、佐藤会計監事より監査した結果、適正かつ正確に処理されている旨が報告された。

議長が議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

第 2 号議案 令和 7 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

事務局から令和 7 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）を説明した後、議長が議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

第 3 号議案 任期満了に伴う委員・役員・会計監事・幹事の改選及び専門部会の設置について

議長から規約に基づき、会長は八戸商工会議所会頭をもって充てるため会頭である議長が引き続き会長を務めることを説明した後、「委員・役員・会計監事・幹事の改選及び専門部会の設置」に係る選任方法と選任案について、事務局より以下のとおり説明した。

①委員の改選（報告案件）

→委員については、「令和 6 年度構成員・委員名簿」記載の全 36 名が各構成員から推薦された。オブザーバーについては、東北経済産業局産業部、東北地方整備局建政部、青森県商工労働部商工政策課、八戸警察署、中小企業基盤整備機構の 6 者に依頼する。

②役員の改選（報告案件）

→副会長は、引き続き、青い森信用金庫の益子理事長と、新たに㈱まちづくり八戸の向井専務取締役の2名を会長から指名。

③会計監事（協議会同意事項）

→会計監事は、十八日町商店会の岩岡会長と、青森県中小企業団体中央会八戸支所の佐藤所長の2名を会長から推薦。

④幹事（報告案件）

→4月21日開催の幹事会での協議を踏まえて、資料のとおり会長から指名。

＊専門部会

→部会人事についての規約はないが、4月21日開催の幹事会での協議を踏まえて、別紙資料のとおり会長から推薦。

事務局説明後、上記①～④について議長より一括上程され、議場に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

第4号議案 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について

八戸市まちづくり推進課 中心市街地活性化グループ 佐々木主査および事務局より、第4期八戸市中心市街地活性化基本計画掲載事業の進捗状況について説明した。続いて事務局より、市作成のフォローアップ報告書に添付する当協議会の意見書（案）について説明した。

議長が議場に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

第5号議案 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画の変更について

八戸市まちづくり推進課 中心市街地活性化グループ 佐々木主査より、第4期八戸市中心市街地活性化基本計画の変更について説明した。続いて事務局より、基本計画の変更に関する意見書（案）について説明した。

議長が議場に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

そ の 他

東北経済産業局産業部 商業・流通サービス産業課 布施課長より、中心市街地活性化に関する施策等の情報提供を受けた。その後、月舘委員より「横丁連合飲み倒れラリー」について情報提供を受けた。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、15時10分に閉会した。